Konica

M-HEXANON DUAL LENS

21-35mm / F3.4-4

KM mount type

使用説明書／INSTRUCTIONS／BEDIENUNGSANLEITUNG／MODE D' EMPLOI

上段／Upper／Oberres／supérieure：２１ｍｍ
下段／Lower／Unteres／inférieure：３５ｍｍ

●被写界深度表／Depth of Field／Schärfentiefe／Profondeur de champ

焦点距離／Focal length／Brennweite／Longueur focale：21mm （m）

	撮影距離／Focused distance／Entfernung zum Motiv／Distance de mise au point								
	0.8m	1.0m	1.2m	1.5m	2.0m	3.0m	5.0m	10.0m	∞
F3.4	0.67～0.98	0.81～1.31	0.94～1.67	1.11～2.32	1.36～3.81	1.75～10.47	2.28～∞	2.95～∞	4.18～∞
F4	0.66～1.03	0.78～1.38	0.91～1.80	1.06～2.57	1.28～4.52	1.63～18.66	2.08～∞	2.62～∞	3.55～∞
F5.6	0.61～1.16	0.72～1.63	0.82～2.24	0.95～3.60	1.12～9.11	1.38～∞	1.69～∞	2.03～∞	2.54～∞
F8	0.56～1.43	0.65～2.23	0.72～3.57	0.82～8.99	0.95～∞	1.12～∞	1.31～∞	1.51～∞	1.77～∞
F11	0.50～2.02	0.57～4.14	0.63～13.81	0.70～∞	0.79～∞	0.91～∞	1.03～∞	1.15～∞	1.29～∞
F16	0.43～6.52	0.48～∞	0.52～∞	0.56～∞	0.62～∞	0.69～∞	0.76～∞	0.82～∞	0.89～∞
F19	0.39～∞	0.43～∞	0.47～∞	0.50～∞	0.55～∞	0.60～∞	0.65～∞	0.70～∞	0.75～∞

焦点距離／Focal length／Brennweite／Longueur focale：35mm （m）

	撮影距離／Focused distance／Entfernung zum Motiv／Distance de mise au point								
	0.8m	1.0m	1.2m	1.5m	2.0m	3.0m	5.0m	10.0m	∞
F4	0.74～0.88	0.90～1.12	1.06～1.38	1.29～1.80	1.64～2.57	2.25～4.52	3.20～11.45	4.69～∞	8.82～∞
F5.6	0.71～0.91	0.87～1.18	1.01～1.47	1.22～1.96	1.52～2.91	2.04～5.67	2.80～23.65	3.87～∞	6.30～∞
F8	0.68～0.97	0.82～1.28	0.95～1.63	1.13～2.25	1.38～3.61	1.79～9.17	2.35～∞	3.07～∞	4.41～∞
F11	0.65～1.05	0.77～1.43	0.88～1.89	1.03～2.76	1.24～5.17	1.56～40.08	1.96～∞	2.43～∞	3.21～∞
F16	0.59～1.23	0.70～1.78	0.79～2.55	0.90～4.48	1.06～18.51	1.28～∞	1.54～∞	1.81～∞	2.20～∞
F22	0.54～1.53	0.62～2.52	0.70～4.40	0.78～17.55	0.90～∞	1.05～∞	1.22～∞	1.39～∞	1.60～∞

●Depth of Field

Focal length：21mm （ft）

	Focused distance						
	3ft	3.5ft	5ft	6ft	10ft	25ft	∞
F3.4	2.47～3.82	2.80～4.67	3.68～7.81	4.19～10.58	5.80～36.35	8.87～∞	13.70～∞
F4	2.40～4.01	2.70～4.96	3.51～8.67	3.98～12.23	5.40～67.93	7.96～∞	11.64～∞
F5.6	2.22～4.63	2.48～5.96	3.14～12.28	3.50～20.90	4.56～∞	6.25～∞	8.32～∞
F8	2.00～6.04	2.20～8.52	2.71～32.61	2.97～∞	3.70～∞	4.73～∞	5.82～∞
F11	1.77～9.73	1.93～18.41	2.31～∞	2.50～∞	2.99～∞	3.63～∞	4.23～∞
F16	1.50～∞	1.61～∞	1.86～∞	1.98～∞	2.27～∞	2.61～∞	2.91～∞
F19	1.37～∞	1.46～∞	1.66～∞	1.75～∞	1.98～∞	2.24～∞	2.45～∞

Focal length：35mm （ft）

	Focused distance						
	3ft	3.5ft	5ft	6ft	10ft	25ft	∞
F4	2.73～3.33	3.13～3.96	4.28～6.02	4.99～7.53	7.45～15.19	13.44～179.16	28.92～∞
F5.6	2.63～3.49	3.01～4.19	4.04～6.55	4.67～8.39	6.76～19.18	11.34～∞	20.66～∞
F8	2.50～3.75	2.84～4.57	3.74～7.55	4.26～10.12	5.94～31.62	9.19～∞	14.46～∞
F11	2.35～4.14	2.65～5.16	3.41～9.34	3.85～13.63	5.15～166.99	7.43～∞	10.52～∞
F16	2.14～4.99	2.38～6.59	2.98～15.43	3.31～32.31	4.22～∞	5.63～∞	7.23～∞
F22	1.94～6.65	2.13～9.84	2.59～70.90	2.83～50.16	3.47～∞	4.36～∞	5.26～∞

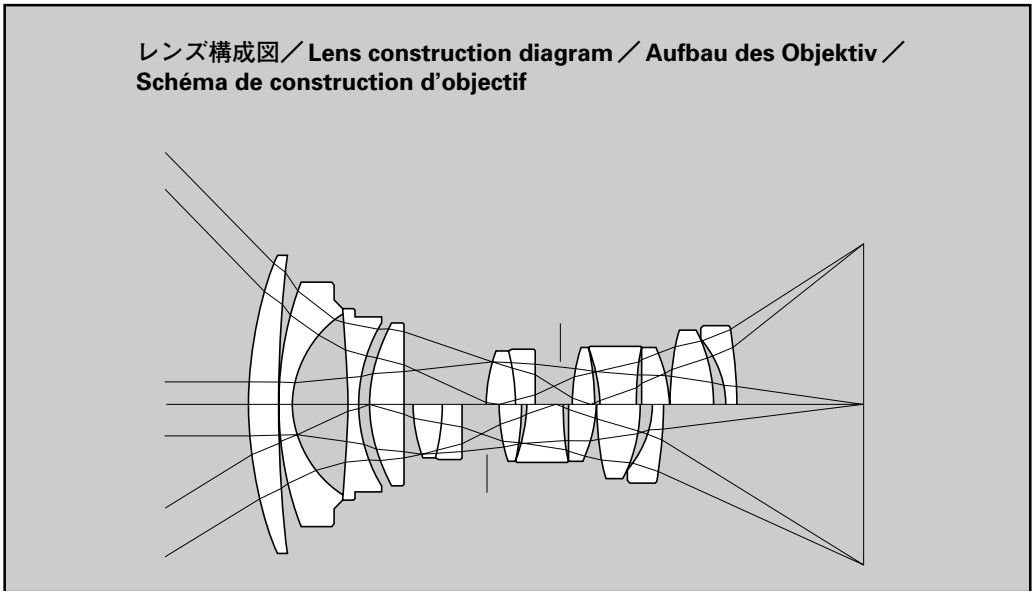
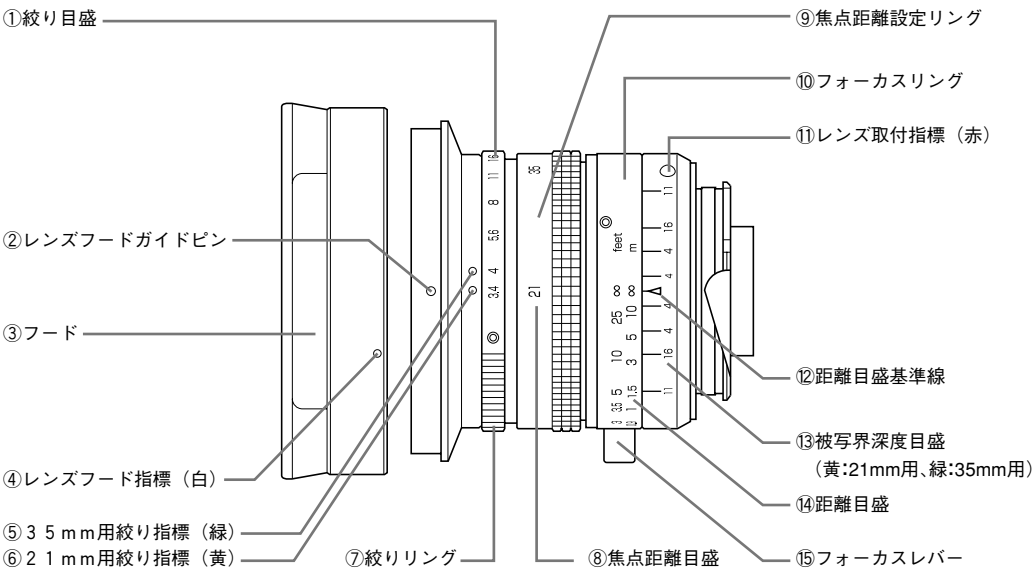
Konica
コニカ株式会社

●コニカのホームページ　http://www.konica.co.jp
●サービスステーション（本製品についてのお問い合わせ・修理の受付窓口）
東京（新宿）　160-0022 東京都新宿区新宿 3-26-11 新宿高野ビル 4F　TEL(03)5269-0691(代)
大阪　541-0059 大阪市中央区博労町 4-4-1 コニカ大阪ビル 3F　TEL(06)6253-0251(代)
名古屋　460-0008 名古屋市中区栄 2-2-17 名古屋情報センタービル 3F　TEL(052)221-8950(代)
福岡　812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-4-4 安田生命博多ビル 8F　TEL(092)451-4810(代)
札幌　060-0003 札幌市中央区北三条西 1-1-1 ナショナルビル 7F　TEL(011)271-6434(代)
仙台　983-0852 仙台市宮城野区榴岡 5-12-55 NAViS ビル 4F　TEL(022)298-9050(代)
広島　730-0037 広島市中区中町 8-6 フジタビル 1F　TEL(082)249-4116(代)
●お客様相談室（コニカ製品のお問い合わせ窓口）　TEL(03)3349-5123(代)
●休業のご案内
土・日曜日・祝日
その他の休業日（年末、年始、夏期休暇、新宿は特別休館日もあります）
●営業時間のご案内
新宿　10：30～18：30、お客様相談室　9：30～17：00、その他　9：00～17：25
※詳しくはお近くのサービスステーションにお問い合わせください。

環境保護のため再生紙を使用しています。

KONICA CORPORATION
No. 26-2, Nishishinjuku 1-chome, Shinjuku-ku, Tokyo 163-0512, Japan
KONICA PHOTO IMAGING
725 Darlington Avenue Mahwah, N.J. 07430, U.S.A.
KONICA CANADA INC.
1329 Meyerside Drive Mississauga, Ontario, L5T 1C9 Canada
KONICA EUROPE G.m.b.H.
Friedrich-Bergius-Str., Gewerbegebiet, 85662 Hohenbrunn, Germany
KONICA UK LTD.
Plane Tree Crescent, Feltham, Middlesex. TW13, 7HD, England
KONICA FRANCE S.A.
Paris Nord II, 385 rue de la Belle Etoile, B.P.50077, 95948 Roissy C.D.G CEDEX,France
KONICA NEDERLAND B.V.
Lagedijk 18, P.O. Box 288, 3400 AG Ijsselstein, The Netherlands
KONICA AUSTRIA G.m.b.H.
Hofbauergasse 3, 1120 Wien Austria
KONICA HONG KONG LTD.
Room 1818, Sun Hung Kai Centre, 30 Harbour Road, Hong Kong
KONICA AUSTRALIA PTY. LTD.
22 Giffnock Ave., North Ryde, N.S.W. 2113, Australia
KONICA SINGAPORE PTE. LTD.
401 Commonwealth Drive #01-04, Haw Par Technocentre Singapore 149598
KONICA THAILAND CO., LTD.
11th Floor Sermmit Tower Building, 159 Asoke Road (Sukhumvit 21), Bangkok 10110, Thailand

This leaflet is printed on recycled paper.

PRINTED IN JAPAN
3218 95110-02

この度は、Mーヘキサノンレンズをお買い上げいただきありがとうございます。

このレンズは、コニカＫＭマウントを持つカメラボディに装着することができます。
レンズ構成は１０群１１枚で、焦点距離２１ｍｍの超広角と３５ｍｍの常用広角の二つの領域をカバーする２焦点距離レンズです。
また、貼り合わせ面を除く全てにマルチコーティングを施すことにより、高いコントラストと忠実な色再現性を実現しています。

焦点距離の切り換え

２１ｍｍと３５ｍｍとの焦点距離の切り換えは、焦点距離設定リング⑨を回転させて行います。
焦点距離設定リングの操作は、カチッと音がして止まるまで回します。焦点距離設定リングが正しい位置（カチッと止まる位置）に確実にセットされていることを確認してから撮影を行ってください。
※正しい位置以外の領域での使用はできません。

外付けファインダーの使い方

焦点距離２１ｍｍで撮影するときには、付属の外付けファインダーを使用してください。
外付けファインダーは、カメラのアクセサリーシューに止まる所まで確実に差し込みます。
取り外すときは、真っ直ぐに引き抜いてください。
撮影の方法は、ピント合わせをカメラ本体のファインダーを覗いて行い、構図は外付けファインダーを覗いて決めるようにします。
外付けファインダーとカメラのレンズの位置が異なるため、撮影距離により外付けファインダーで見える範囲に対して実際に写る範囲が若干異なります。特に近距離で撮影する場合は、被写体が撮影画面から切れないよう、余裕を持って構図を決めてください。
付属の外付けファインダーには2種のフレームが用意されています。外側が焦点距離２１ｍｍ用、内側が３５ｍｍ用です。

レンズフードの使い方

レンズフード③の取り付けは、レンズフードの指標④をレンズフードガイドピン②に合わせて、時計方向にカチッと止まるまで回転させて装着します。
確実にレンズフードが固定されたことを確認してから撮影を行ってください。
また、レンズの着脱の際は、レンズフードを持たないでください。

開放Ｆ値の変化について

このレンズは、焦点距離によって開放Ｆ値が変化します。焦点距離２１ｍｍのときはＦ３.４、３５ｍｍのときはＦ４となります。
ＴＴＬ露出計付きカメラボディを使用する場合は、絞り値が変わっても露出に影響はありませんが、単独露出計を使用して絞り値をセットする場合は、焦点距離２１ｍｍでは黄色の指標⑥を、３５ｍｍでは緑色の指標⑤を使用してください。

フラッシュ使用時の注意

このレンズは、焦点距離によって開放Ｆ値が変化しますので、マニュアルのフラッシュや外部自動調光フラッシュを使用する場合は、フラッシュの設定Ｆ値を、焦点距離２１ｍｍのときは黄色の絞り指標、３５ｍｍのときは緑色の絞り指標にセットしてください。
ＨＸー１８Ｗ以外のフラッシュを使用する場合は、フラッシュの使用説明書に従って絞り値を決定してください。
また、ＨＸー１８Ｗは焦点距離２１ｍｍの画角に対応しておりませんので、ＨＸー１８Ｗを使用する場合は焦点距離を３５ｍｍに切り換えてください。

被写界深度

黄色の直線および数字は焦点距離２１ｍｍ時の表記数字の絞り値における被写界深度を、緑色の直線および数字は焦点距離３５ｍｍ時の表記数字の絞り値における被写界深度をあらわしています。
この線とフォーカスリング上の距離目盛の合致点を読み取ることにより被写界深度が分かります。

外付けファインダー表示

A：21mm 用撮影範囲フレーム
B：21mm 用近距離補正マーク (0.8m ～ 1m)
C：35mm 用撮影範囲フレーム

主な仕様

	21mm	35mm
最大口径比	1:3.4	1:4
レンズ構成	10群11枚	
画角	92°	64°
距離目盛り	∞～0.8m（ft併記）	
絞り目盛り	F3.4～19（半絞りクリック有り）	F4～22（半絞りクリック有り）
絞り羽根	10枚	
マウント	コニカKMマウント	

フィルターサイズ	Φ62
寸法	68mm（最大径）×57mm（レンズ 先端よりマウント基準面まで）
重量（質量）	295g
付属品	レンズキャップ、マウントキャップ、フード、外付けファインダー、レンズケース、フードケース、ファインダーケース

ご使用上の注意（必ずお読みください）

⚠ 警告
⃠レンズ単体で太陽を直接見ないでください。失明の原因になります。
⚠ 注意
⃠レンズをカメラから外したときは、レンズキャップを付けておいてください。レンズキャップのない状態で直接日光の当たる場所に置くと、火災の原因になることがあります。

末長くご使用いただくために
・汚れ落としに、シンナーやアルコールなどの有機溶剤を使用しないでください。
・強い振動・ショック・圧力などを加えないでください。
・このレンズは防水ではありませんので、雨水などが直接かかる所では使用できません。
・レンズキャップを外した状態でカメラを放置しないでください。太陽光によりカメラ内部を痛めることがあります。
・湿気の多い所に保管しないでください。カビを生じる原因になります。
・急激な温度変化を与えるとレンズ内外に水滴が生じます。レンズをビニール袋などに入れ、温度差を少なくしてから取り出してください。
・ホコリはブロワーで吹き飛ばし、きれいなレンズブラシで取り去ってください。汚れのひどいときは、弊社サービスステーションにご相談ください。

アフターサービスについて

1．万一、保証期間内に故障した場合は保証書を添え、弊社サービスステーションまたはお買い上げ店にお申し出ください。保証書に記載されている保証規定の範囲内で無料修理をいたします。なお、保証期間中でも保証書の添付がない場合、または保証書に販売店名およびお買い上げ年月日が記入されていない場合は有料になります。
2．修理のご依頼は、弊社サービスステーションにお申し付けください。お買い上げ店経由のときは、特に故障箇所や状態を具体的にお申し出ください。
3．使用上の誤り、弊社以外での修理、改造、分解による故障、保管上の不備による故障は、保証の対象になりません。また、砂泥かぶり、浸冠水、衝撃、落下、火災、天災、地変等による故障は、保証の対象にならないだけでなく、著しく損傷したものは、ほとんど機能の修復は望めません。修理が可能かどうかの判定は弊社サービスステーションにご相談ください。
4．本製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）は生産終了後１０年を目安に保有し、本期間内は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後でも修理可能な場合もありますので弊社サービスステーションまたはお買い上げ店にご相談ください。
5．保証期間を過ぎた後の修理は有料になります。また、その際の修理品の運賃など諸掛かりはお客様のご負担とさせていただきます。

ENGLISH

Name of parts

① Aperture scale
② Lens hood guide pin
③ Lens hood
④ Lens hood index(white dot)
⑤ Aperture index for 35mm (green dot)
⑥ Aperture index for 21mm (yerrow dot)
⑦ Aperture ring
⑧ Focal lenght scale
⑨ Focal-length setting ring
⑩ Focusing ring
⑪ Lens mount index (red dot)
⑫ Distance index Line
⑬ Depth-of-field scale(21mm;yerrow, 35mm;green)
⑭ Distance scale
⑮ Focusing lever

DEUTSCH

Bezeichnung der Geräteteile

① Blendenskala
② Gegenlichtblende führungsstift
③ Gegenlichtblende
④ Gegenlichtblende-Index(weißer Punkt)
⑤ Blendenindex für 35mm(grüen Punkt)
⑥ Blendenindex für 21mm (gelb Punkt)
⑦ Blendenring
⑧ Brennweitenskala
⑨ Einstellring für die Entfernung
⑩ Entfernyngsring
⑪ Objektiv-Index (roter Punkt)
⑫ Entfernungs-Indexlinie
⑬ Schärfentiefeskala(21mm; Gelb, 35mm; grüen)
⑭ Entfernungsskala
⑮ Entfernyngshebel

FRANÇAIS

Désignation

① Echelle des ouvertures
② Pare-soleil tige de guidage
③ Pare-soleil
④ Repères de pare-soleil (point blanc)
⑤ Repères des ouvertures pour 35mm (point verte)
⑥ Repères des ouvertures pour 21mm (point jaune)
⑦ Bague des ouvertures
⑧ Echelle des longueurs focales
⑨ Bague de réglagede de la focale
⑩ Bague de mise au point
⑪ Repère d' fobjectif (point rouge)
⑫ Linge de repère des distances
⑬ Echelle de profondeur de champ(21mm; jaune, 35mm; verte)
⑭ Echelle des distances
⑮ Levier de mise au point

ENGLISH

This lens can be installed in a camera body that has the Konica KM Mount.

The lens configuration is made up of ten groups and eleven lenses, which are two-focal-length lenses covering two areas of a 21-mm focal-length ultra-wide angle and a 35-mm regular wide angle. In addition, multi-coating is given to its entirety except for the laminated surface, realizing both high contrast and true color reproducibility.

Switching the focal lengths

The 21-mm and 35-mm focal lengths are switched by rotating the focus-length setting ring ⑨. To operate the focus-length setting lens, rotate it until it stops with a click. Take photographs only after you made sure that the focus-length setting ring is securely set in the proper position (where it stops with a click). It cannot be used in any position other than the position described.

Using the exterior finder

When photographing with the 21-mm focal length, be sure to use the supplied exterior finder. Insert the exterior finder securely until it stops at the accessory shoe of the camera.
When removing it, pull it straight off. For the photographing method, adjust the focus by looking into the finder of the camera body, and determine the composition by looking into the exterior finder.
As the positions of the exterior finder and the camera lens are different, the actual photograph range is slightly different from the range viewed from the exterior finder depending on the photographing distance. In particular, when taking photographs at a close distance, determine the composition with sufficient space so that the entire subject can be viewed in the photographing screen.
Two frames are available for the exterior finder attached: the one for the outer side with the 21-mm focal length and another for the inner side with the 35mm focal length.

Using the lens hood

To mount the lens hood ③, move the lens hood index ④ over the lens hood guide pin ② and mount it by rotating it clockwise until it stops with a click. Take photographs after you have made sure that the lens hood is securely fixed. In addition, do not hold the lens hood when mounting and demounting the lens.

Changing the full-aperture F value

This lens has different full-aperture F values depending on the focal lengths. F values are F3.4 and F4 in the 21-mm focal length and 35-mm focal length, respectively. When using the camera body with a TTL exposure meter, changing the F-number does not influence the exposure. When setting the F-number by using a single exposure meter, however, use the aperture index of yellow ⑥ for 21mm and green ⑤ for 35mm.

Using the flash

As this lens has different full-aperture F values according to the focal lengths, when using a manual flash or an external automatic modulation flash, set the flash setting F value at the yellow aperture index when the focal length is 21mm and at the green aperture index when it is 35mm.
When using a flash other than the HX-18W, determine the F-number according to flash instructions for use. In addition, as the HX-18W does not support the angle of view of the 21-mm focal length, switch the focal length to 35mm.

Depth of field

The yellow straight line and number represent the depth of field at the indicated F-number when the focal length is 21mm, and the green straight line and number represent the depth of field at the indicated F-number when the focal length is 35mm. The depth of field can be known by reading the meeting point of this line and the distance index on the focusing ring.

Specifications

Focal length	: 21mm and 35mm
Aperture ratio	: 21mm 1:3.4, 35mm 1:4
Lens construction	: 11 lenses in 10 groups
Angle of view	: 21mm 92˚, 35mm 64˚
Object distance indication	: 0.8m to (both meter and foot indications)
Stop numbers	: 21mm F3.4 to 19, 35mm F4 to 22 (with half stop click)
Diaphragm	: 10 blades
Mount type	: Konica KM mount
Filter size	: 62mm ø
Dimensions	: 68mm(max.diameter) ✕ 57mm(from frontlens surface to the reference plane of mount)
Weight	: 295g
Accessories	: Lens cap, Mount cap, Lens Hood, Exterior finder, Lens case, Hood case, Finder case

The exterior finder indication

A : Picture frame for 21-mm focal length
B : Close-up (parallax correction) marks (0.8m ~ 1m /2.6ft ~ 3.3ft)
C : Picture frame for 35-mm focal length

DEUTSCH

Dieses Objektiv kann mit Kameragehäusen verwendet werden, die über eine Konica KM-Fassung verfügen.

Die Konfiguration des Objektivs besteht aus zehn Gruppen und elf Linsen, welche ein Objektiv mit zwei Brennweiten bilden, nämlich ein Super-Weitwinkel mit einer Brennweite von 21 mm und ein Normal-Weitwinkel mit einer Brennweite von 35 mm. Im Weiteren weisen alle Oberflächen, mit Ausnahme der laminierten Flächen, Mehrfachvergütung auf, wodurch sich sowohl hoher Kontrast als auch naturgetreue Farbreproduktion ergeben.

Umschalten der Brennweite

Zwischen den Brennweiten von 21 mm und 35 mm kann umgeschaltet werden, indem der Brennweiten-Einstellring ⑨ gedreht wird. Dieser Einstellring ist dabei jeweils bis zum Anschlag zu drehen, bis er einrastet. Führen Sie Aufnahmen nur aus, nachdem Sie den Brennweiten-Einstellring richtig eingestellt haben (d.h. bis Sie ihn bis zum Einrasten bis zum Anschlag gedreht haben). Das Objektiv kann in keiner anderen Position des Einstellringes verwendet werden, als in dessen richtigen Positionen.

Verwendung des externen Suchers

Wenn Sie Aufnahmen mit einer Brennweite von 21 mm ausführen, verwenden Sie unbedingt den mitgelieferten externen Sucher. Schieben Sie dazu den externen Sucher bis zum Anschlag in den Aufsteckschuh der Kamera ein.
Wenn Sie den externen Sucher abnehmen möchten, ziehen Sie diesen gerade ab. Hinsichtlich der Aufnahmemethode ist zu sagen, daß Sie die Entfernung im Sucher des Kameragehäuses einstellen müssen und danach den Bildausschnitt im externen Sucher wählen sollten.
Da die Positionen des externen Suchers und des Kameraobjektivs unterschiedlich sind, ist der aktuelle Aufnahmebereich etwas unterschiedlich von der Anzeige im externen Sucher, abhängig von der Aufnahmeentfernung. Besonders bei Nahaufnahmen ist die Komposition des Bildausschnitts mit ausreichendem Seitenabstand zu wählen, damit das gesamte Objekt in der Bildanzeige erscheint.
Zwei Rahmen stehen für den angebrachten externen Sucher zur Verfügung: Einer für die Außenseite mit der Brennweite von 21 mm und der andere für die Innenseite mit der Brennweite von 35 mm.

Verwendung der Gegenlichtblende

Um die Gegenlichtblende ③ anzubringen, führen Sie den Gegenlichtblenden-Index ④ über den Gegenlichtblenden-Führungsstift ② und drehen diese im Uhrzeigersinn bis zum Anschlag, damit sie einrastet. Führen Sie Aufnahmen erst auf, nachdem Sie sichergestellt haben, daß die Gegenlichtblende richtig angebracht ist. Zusätzlich sollten Sie beachten, daß Sie beim Anbringen oder Abnehmen des Objektives dieses nicht an der Gegenlichtblende festhalten sollten.

Ändern der Blendenöffnungszahl

Dieses Objektiv weist in Abhängigkeit von den Brennweiten unterschiedliche Blendenöffnungszahlen auf. Die Öffnungszahl beträgt 3,4 oder 4 für die Brennweite von 21 mm bzw. 35 mm. Wenn Sie das Kameragehäuse bei Belichtungsmessung durch das Objektiv verwenden, beeinflußt die Öffnungszahl nicht die Belichtung. Falls Sie jedoch die Öffnungszahl bei Verwendung eines Einzelbelichtungsmessers einstellen, verwenden Sie den gelben Blendenindex ⑥ für 21 mm und den grünen Blendenindex ⑤ für 35 mm.

Verwendung des Blitzlichts

Da dieses Objektiv unterschiedliche Blendenöffnungszahlen in Abhängigkeit von den Brennweiten aufweist, ist bei Verwendung eines manuellen Blitzlichts oder eines automatischen Blitzlichts die Blendenzahl für das Blitzlicht auf den gelben Blendenindex für 21 mm bzw. auf den grünen Blendenindex für 35 mm einzustellen.
Wenn Sie ein anderes Blitzlicht als das HX-18W verwenden, bestimmen Sie die Blendenzahl gemäß den Angaben in der Bedienungsanleitung des Blitzlichts. Da das Blitzlicht HX-18W den Blickwinkel bei einer Brennweite von 21 mm nicht unterstützt, schalten Sie die Brennweite auf 35 mm um.

Schärfentiefe

Die gelbe gerade Linie und die Nummer geben die Schärfentiefe bei der angegebenen Blendenzahl für eine Brennweite von 21 mm an, wogegen die gerade grüne Linie und die Nummer die Schärfentiefe bei der angegebenen Blendenzahl für eine Brennweite von 35 mm angeben. Die Schärfentiefe kann durch Ablesen des Schnittpunktes zwischen diese Linie und dem Entfernungsindex auf dem Entfernungsring festgestellt werden.

Technische Daten

Brennweite	: 21mm und 35mm
Öffnungsverhältnis	: 21mm 1:3.4, 35mm 1:4
Objektivaufbau	: 11 Objectiv in 10 Gruppen
Bildwinkel	: 21mm 92˚, 35mm 64˚
Entfernungsanzeige zum Objekt	: 0.8m to (Anzeige Meter und Fuß)
Blendenöffnungen	: 21mm F3.4 bis 19, 35mm F4 bis 22 (mit Halbstufen-klickposition)
Blendenlamellen	: 10 Lamellen
Objektivfassung	: Konica KM-Fassung
Filtergröße	: 62mm ø
Abmessungen	: 68mm(max.Druchmesser) ✕ 57mm(von der vorderen Objektiv-Oberfläche bis zur Bezugsebene der Fassung)
Gewicht	: 295g
Zubehör	: Objektivdel, Fassungsdeckel, Gegenlichtblende, Externer Sucher, Objektivhülle, Gegenlichtblendengehäuse, Suchergehäuse

Anzeichen externen Suchers

A : Markierung des Bildausschnitts für 21mm
B : Parallaxen-Ausgleichsmarkierungen (0.8m ~ 1m)
C : Markierung des Bildausschnitts für 35mm

FRANÇAIS

Cet objectif peut s' installer sur un boîtier d' appareil photo, muni d' une monture Konica KM.

L'objectif se compose de 10 groupes de 11 lentilles à double focale couvrant deux zones de 21 mm en super grand angle et de 35 mm en grand angle normal. A l'exception des surfaces laminées, l'ensemble de l'objectif est recouvert d'un revêtement multicouche, lui conférant un niveau de contraste supérieur et une reproduction fidèle des couleurs.

Permutation des distances focales

Pour passer de la focale 21 mm à la focale 35 mm il suffit de tourner la bague de réglage de la focale ⑨. Pour régler la focale tournez la bague jusqu'à ce qu'elle émette un clic. Pour prendre des photographies la bague doit être bien en place (c'est à dire arrêtée par un clic). Vous ne pourrez pas utiliser la focale si la bague n'est pas dans sa position correcte.

Utilisation du viseur externe

Pour prendre des photographie en 21 mm il faut toujours utiliser le viseur externe. Insérez fermement le viseur jusqu'à ce qu'il butte contre la griffe porte-accessoire de l'appareil.
Tirez sur le viseur bien droit pour le retirer. Lorsque vous prenez une photographie, regardez dans le viseur de l'appareil pour régler la focale et dans le viseur externe pour déterminer l'ensemble de l'image.
Selon la distance de prise de vue le champ de l'image réelle sera légèrement différent du champ visible dans le viseur externe, cela du fait de la différence de positionnement du viseur externe et de l'objectif. Il faudra donc prévoir une marge suffisante pour que le sujet soit entièrement visible sur l'écran de photographie, surtout dans le cas des prises de vue rapprochées.
Deux cadres sont disponibles pour le viseur extérieur adaptable: un pour le côté extérieur d'une distance focale de 21 mm et l'autre pour le côté intérieur d'une longueur focale de 35 mm.

Utilisation du pare-soleil

Pour fixer le pare-soleil ③ amenez le repère ④ sur la tige de guidage ② et tournez dans le sens horaire jusqu'à ce que vous entendiez un clic. Avant de prendre une photographie, vérifiez que le pare-soleil est correctement en place. De plus, ne tenez pas l'appareil par le pare-soleil lorsque vous montez ou retirez l'objectif.

Modification de la valeur F de pleine ouverture

Cet objectif comporte des valeurs F de pleine ouverture adaptées à la longueur focale utilisée, à savoir F3,4 et F4 pour les longueurs focales de 21 mm et de 35 mm respectivement. Changer de valeur de F ne modifie pas la durée d'exposition lorsque vous utilisez l'appareil avec un exposemètre. Toutefois, pour régler le nombre F avec un exposemètre simple, il faut utiliser le repère des ouvertures jaune ⑥ pour 21 mm ou vert ⑤ pour 35 mm.

Utilisation du flash

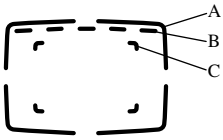
Cet objectif utilise des ouvertures F différentes en fonction de la longueur focale: lorsque vous utilisez un flash manuel ou un flash externe à réglage automatique, réglez la valeur F du flash sur le repère des ouvertures jaune pour les longueurs de 21 mm et sur le repère des ouvertures vert pour les longueurs de 35 mm.
Avec un flash autre que le HX-18W, suivez les instructions d'utilisation du flash utilisé pour régler l'ouverture F. Etant donné que le HX-18W n'est pas équipé pour les angles de vue des longueurs focales de 21 mm il faudra régler la longueur focale sur 35 mm.

Profondeur de champ

Le trait et le chiffre jaune indiquent la profondeur de champ de l'ouverture F pour une distance focale de 21 mm, le trait et le chiffre vert indiquent la profondeur de champ de F de la distance focale de 35 mm. La profondeur de champ est indiquée sur le point de rencontre et ce tait et du repère des ouvertures de la bague de mise au point.

Fiche technique

Longueur focale	: 21mm et 35mm
Taux d' ouverture	: 21mm 1:3,4, 35mm 1:4
Construction	: 11 lentilles en 10 groupes
Angle de champ	: 21mm 92˚, 35mm 64˚
Indication de distance	: De 0.8m à (indications en mètres et en pieds)
Diaphragmes	: 21mm F3,4 à 19, 35mm F4 à 22 (avec déclic à mi-valeur)
Lamelles de diaphragme	: 10 lamelles
Type de monture	: Monture Konica KM
Diamètre de filtre	: 62mm ø
Dimensions	: 68mm(diam. max) ✕ 57mm(de surface avant d' objectif au plan de référence de monture)
Poids	: 295g
Accessoires	: Bouchon d' objectif, Bouchon de monture, Viseur externe, Pare-soleil, Etui d' objectif, Boîtier de pare-soleil, Boîtier de viseur

Indication de viseur externe

A : Cadre collimaté pour 21mm
B : Repères de compensation de parallaxe (0.8m ~ 1m)
C : Cadre collimaté pour 35mm

Matters that require attention for handling this lens

⚠ **WARNING**
⃠ Don't look at the sun directly through the lens alone, otherwise you may go blind.
⚠ **CAUTION**
⃠ When the lens is detached from the camera, cap the lens without fail. If the lens is left exposed directly to the sun without the lens cap, it may cause a fire.

To make the lens demonstrate its performance for a long time

- Don't use organic solvents such as thinner, alcohol, etc. for cleaning the lens.
- Don't give strong vibration, shock, pressure to the lens.
- Since the lens is not waterproof, avoid using the lens in a place where it is splashed with water.
- Don't leave the camera as it is put without the lens cap for a long time, otherwise the inside of the camera may be damaged by the sun light.
- Don't keep the lens in a humid place to prevent it from getting mold.
- If the ambient temperature sharply changes, the lens is moistened inside and outside. In such a case, put the lens in a vinyl bag or the like once and take it out after the temperature change becomes moderate.
- To remove dust from the lens surface, use an air–blower first to blow it away and then remove the remainder carefully with a clean lens brush. If the lens is badly dirty, consult our service section about the matter.

Hinweise zur Handhabung des Objektivs

⚠ **WARNUNG**
⃠ Niemals durch das Objektiv direkt in die Sonne schauen, da dies zur Erblindung führen kann.
⚠ **VORSICHT**
⃠ Nachdem das Objektiv von der Kamera abgenommen wurde, muß unbedingt der Objektivdeckel angebracht werden. Wenn das Objektiv ohne Deckel in der prallen Sonne liegengelassen wird, kann durch den Brennglaseffekt ein Feuer entstehen.

Für lange Lebensdauer und optimale Leistung

- Niemals organische Lösungsmittel, wie zum Beispiel Farbverdünner, Alkohol usw. zum Reinigen des Objektivs verwenden.
- Das Objektiv muß vor Vibrationen, Erschütterungen und starkem Druck geschützt werden.
- Da das Objektiv nicht wasserdicht ist, muß eine Verwendung an feuchten Stellen vermieden werden.
- Die Kamera nicht für längere Zeit ohne aufgesetzten Objektivdeckel aufbewahren, da einfallendes Sonnenlicht eine Beschädigung der Kamera-Innenteile verursachen kann.
- Das Objektiv nicht an Stellen mit hoher Luftfeuchtigkeit aufbewahren, da dies zu Schimmelbildung führen könnte.
- Bei abrupten Veränderungen der Außentemperatur kann sich Feuchtigkeit sowohl im Innern als auch an der Außenseite des Objektivs bilden. In diesem Fall ist das Objektiv in eine Plastiktüte zu legen; nachdem sich die Temperatur angeglichen hat, kann das Objektiv wieder herausgenommen werden.
- Um angesammelten Staub von der Objektiv-Oberfläche zu entfernen, wird empfohlen, zuerst mit einem Blasepinsel den Staub wegzublasen, dann den Rest sorgfältig mit dem Pinsel zu entfernen. Wenn das Objektiv stark verschmutzt ist, muß ein Konica-Fachhändler zu Rate gezogen werden.

Points à surveiller à l'emploi de l'objectif

⚠ **AVERTISSEMENT**
⃠ Ne jamais regarder directement le soleil à travers cet objectif. Ceci pourra provoquer le cécité.
⚠ **ATTENTION**
⃠ Replacer les bouchons sur l'objectif lorsqu'il est séparé de l'appareil. S'il est laissé sans bouchon en plein soleil, il risque d'être provoqué un incendie.

Pour maintenir à longue période les performances de l'objectif

- Ne pas utiliser de solvants organiques, tels que diluant, alcool, etc. pour le nettoyage de l'objectif.
- Ne pas exercer de vibrations, chocs ou pressions sur l'objectif.
- Comme cet objectif n'est pas étanche, éviter de l'utiliser dans un endroit où il pourrait être éclaboussé par de l'eau.
- Replacer le bouchon sur l'objectif de l'appareil afin d'éviter des endommages de l'appareil à cause de la lumière du soleil lorsqu'il n'est pas utilisé pour longtemps.
- Ne pas laisser l'objectif dans un endroit humide afin d'éviter des moisissures.
- Si la température ambiante change brusquement, une condensation d'humidité peut se produire à l'intérieur et à l'extérieur de l'objectif. Dans ce cas, placer l'objectif dans un sachet de vinyle et le sortir lorsque la température s'est stabilisée.
- Pour enlever la poussière sur la surface de l'objectif, se servir d'abord d'une poire soufflante, puis d'un pinceau pour objectif. Si l'objectif est fortement souillé, consulter un centre de service Konica.